

蒸熱処理が有効

サツマイモ基腐病

農水省の横浜植物防疫所は、菌が発生せず、サツマイモ基腐病を蒸熱処理で消毒できる条件を明らかにした。発病したサツマイモを47、48度、湿度95%以上で3時間ほど処理したところ、期待する。

農水省

芋の消毒で確認

を47、48度、湿度95%以上で3時間10分蒸熱処理を実施し、消毒効果を確かめた。

同防疫所は、サツマイモ「べにはるか」「ベニアズマ」「シルクスイート」の3品種を使って消毒試験を実施。芋に針で穴を開けて菌の入った液を接種した。発病した芋を接種した。発病した芋を接種した。発病した芋を接種した。

静岡、岐阜の9県で確認。農研機構などが防除マニュアルを作成し、対策を呼び掛けている。

サツマイモの基腐病の試験に使用された蒸熱処理試験装置
(横浜植物防疫所調査研究部) FTH製

